



全国クリーニング資材 卸商協同組合

〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目5番5号大同ビル6階 電話03(5295)0136 FAX03(5295)0130 発行人 船木春男 編集人 坂本吉敬

# 業界外で評価! 福岡県の2業者が受賞の栄誉に

詳細2面



▲「クリーニング業者が考えたクリーニング業者のための無人店舗」として、4月号にて紹介した(株)龍クリーニング(本社・福岡県大牟田市、龍次郎社長)の「龍洗濯室」は、第25回福岡デザインアワードの金賞を受賞した



▲こちらは昨年12月号掲載のワイシャツ用段ボールハンガー。「Solairo Cleaning Factory」(そらいろクリーニングファクトリー)を運営する(株)アルサ(本社・福岡市博多区、中田大史社長)と大国段ボール工業(株)が共同開発したもので、2023年のグッドデザイン賞を受賞した

## 9月5.6%ダウンも減少幅は改善傾向に

### 洗濯代、6か月連続前年割れ

9月の1世帯当たり平均の「洗濯代」支出(総務省統計局・家計調査)は、前年同月比5.6%減(13円減の219円)だった。前年割れは、これで6か月連続となる。勤労者世帯も5.7%減(15円減の250円)で、こちらは2か月連続のダウン。

9月までの累計は、二人以上0.9%減、勤労者1.0%減と、いずれも前年を下回っている。この統計では、コロナ感染者数の減少に伴い社会活動が活発化したことで、今年3月までは12か月連続で前年同月を上回る好調さであったが、4月以降、様相が一変。前年割れが続いている。

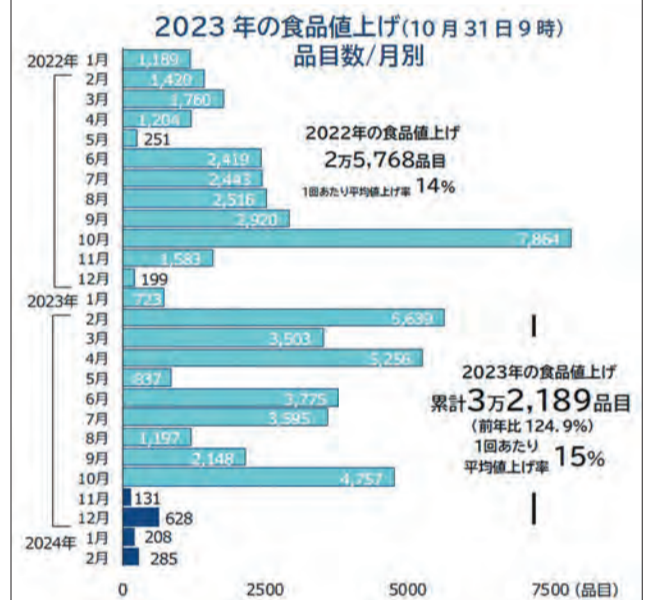
その大きな要因として、止まらない物価高の影響で消費者の財布の紐が固くなってしまったことが考えられる。

9月の消費支出も28万2969円で、物価変動の影響を除いた実質で前年同月比2.8%減と、7か月連続のマイナスに。9月の実質賃金も2.4%

減で、こちらは18か月連続の減少——と、とにかく暗い話題が多いが、飲食料品の値上げラッシュに収束の兆しは朗報だろう。

信用調査会社の帝国データバンクによると、11月に値上げが予定されている品目数は「131」で、原材料価格の高騰によって値上げが増え始めた2022年1月以降、最小となったという。

これは、食品メーカー主要195社を対象とした価格改定動向に関する調査で、11月の飲食料品の値上げは「131品目」だったという。単月の値上げ品目数として、22年12月(199品目)を下回り22年以降で最少を



17%をピークに低下し、11月は16%にとどまるなど、年内の「値上げラッシュ」は10月に峠を越えた。

年明け2024年についても、「円安ドル高基調が続くが、モノ由来の値上げ機運は一旦後退。一方で、物流費の上昇や賃上げなど人件費増に対応した価格転嫁は進行するとみられ、断続的な値上げの動きは24年以降も続く」としつつも、「10月末時点での24年の値上げ予定は493品目にとどまり、当面「値上げラッシュ」が再来する可能性は低い」と同社。

6か月連続減となつて洗濯代支出についても、7月8.3%減、8月8.0%減、9月5.6%減と、マイナス幅は改善傾向にある。長く続いたコロナ禍がようやく落ち着きを見せ始めた2023年も、残りわずか。キレイ好きという国民性に変わりはないのだから、今年の汚れは今年うちに」と、しっかりとアピールして忙しい年末を過ごしたいものだ。

# HIG 加工

# 美男加工

抗菌

イケメン

## 新性能で新発売!

(使用するたびに抗菌力がアップする)